午前

2級第一次（後期）

令和8年度

2級造園施工管理技術検定

第一次検定（後期）試験問題

次の注意をよく読んでから解答してください。

【注　意】

1. これは第一次検定の試験問題です。表紙とも10枚あります。
   HBの鉛筆又はシャープペンシルで，解答用紙（マークシート）に試験地・氏名・受検番号を記入してください。
   受検番号は該当する数字をぬりつぶしてください。（万年筆・ボールペンの使用は不可）

2. 問題は全て必須です。40問題全部を解答してください。

   解答用紙は

問題番号	解答記入欄			
問題　1	①	②	③	④
問題　2	①	②	③	④
問題　10	①	②	③	④

   となっていますから，

   問題番号に対応する解答記入欄の正解と思う数字をぬりつぶしてください。
   問題1～36については正解が一つしかないので，二つ以上ぬりつぶすと得点になりません。
   問題37～40については正解を全てぬりつぶしてください。正解の数字を全てぬりつぶしてないものや，正解でない数字までぬりつぶしてあるものは得点になりません。
   解答のぬりつぶし方は，解答用紙の解答記入例（ぬりつぶし方）を参照してください。
   解答を訂正する場合は，消しゴムできれいに消してから訂正してください。

3. 試験問題の漢字のふりがなは，問題文の内容に影響を与えないものとします。

4. 試験問題の余白は，計算等に使用してもさしつかえありません。

5. 解答用紙は，試験監督者に直接提出してから退室してください。
   解答用紙は，いかなる場合も持ち帰りできません。

6. 試験問題は，試験終了時刻（12時40分）まで在席した方で，希望者に限り持ち帰りを認めます。途中退室者は，持ち帰りできません。

この試験問題用紙は再生紙を使用しています。

※　**問題 1 ～問題 36 については正解番号を一つぬりつぶしてください。**

〔**問題　1**〕 日本庭園に関する次の記述の（A），（B）に当てはまる語句の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

枯山水の庭園の特徴は，実際に水を用いることなく，石や砂で山水を象徴的に表現するところにある。その代表的な庭園として，（A）時代につくられた，（B）がある。

	（A）	（B）
(1)	平安	浄瑠璃寺庭園
(2)	平安	浜離宮庭園
(3)	室町	大徳寺大仙院庭園
(4)	室町	岡山後楽園

〔**問題　2**〕 土壌に関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) 粒径が小さい土壌粒子の割合が多い土壌ほど，透水性が良くなる。
(2) 市街地では，コンクリートの影響などにより，一般に土壌がアルカリ化する傾向がある。
(3) 土壌中の水分のうち，植物に容易に吸収されるのは，毛管水である。
(4) 土壌空気は，一般に大気に比べて二酸化炭素濃度が高い。

〔**問題　3**〕 土壌改良材に関する次の（イ），（ロ）の記述について，正しいものは「正」，誤っているものは「誤」として，**適当な組合せ**はどれか。

（イ） ピートモスは，有機質系の改良材で，土壌の保肥力の向上に効果がある。
（ロ） バーミキュライトは，有機質系の改良材で，土壌 pH を改良する効果がある。

	（イ）	（ロ）
(1)	正	正
(2)	正	誤
(3)	誤	正
(4)	誤	誤

〔**問題　4**〕 植物に必要な肥料に関する次の（イ），（ロ）の記述について，（A），（B）に当てはまる語句の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

（イ）（A）肥料は，花芽の形成や開花，結実を促進する。
（ロ）（B）肥料は，酵素を活性化させ，細胞の生理作用を調整する。

	（A）		（B）
(1)	カリ質	————	窒素質
(2)	リン酸質	———	窒素質
(3)	カリ質	————	リン酸質
(4)	リン酸質	———	カリ質

〔**問題　5**〕 植物に対して次の記述の被害をもたらす昆虫として，**適当なもの**はどれか。

幼虫・成虫のどちらも植物の新芽，花芽，果実に針状の口を刺して吸汁し，被害を受けた箇所は萎縮したり奇形となって生育が抑制される。

(1) コガネムシ類
(2) カメムシ類
(3) カミキリムシ類
(4) ドクガ類

〔**問題　6**〕 1月から12月までの1年間に，開花する順に並べた造園樹木の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

(1) キョウチクトウ　→　レンギョウ
(2) サンシュユ　→　アジサイ
(3) クチナシ　→　ユキヤナギ
(4) サルスベリ　→　ウメ

〔**問題　7**〕 花壇に用いられる球根草花として，2種とも**該当するもの**はどれか。

(1) アガパンサス，キキョウ

(2) コスモス，ジニア

(3) カンナ，ヒヤシンス

(4) キンギョソウ，キンセンカ

〔**問題　8**〕 造園樹木に関する記述のうち，**適当なもの**はどれか。

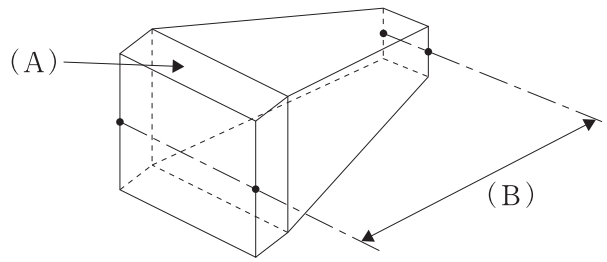
(1) カクレミノ，ヒイラギモクセイ，シラカシは，常緑広葉樹である。

(2) カラマツ，カイヅカイブキ，ポプラは，落葉広葉樹である。

(3) カツラ，コウヤマキ，メタセコイヤは，落葉針葉樹である。

(4) トチノキ，ラクウショウ，ヒマラヤスギは，常緑針葉樹である。

〔**問題　9**〕 下図に示す間知石の（A），（B）の名称の組合せとして，**適当なもの**はどれか。



（A）　　（B）

(1) 見付き ――― 控　え

(2) 合　端 ――― 控　え

(3) 見付き ――― 見込み

(4) 合　端 ――― 見込み

〔**問題　10**〕 造園樹木の根回しに関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) 貴重な樹木や衰弱している樹木の根回しは，2，3回に分け，2，3年かけて行うのが安全である。
(2) 根の切断や環状はく皮が終わった後の埋戻しは，根と土がよく密着するように行う。
(3) 樹木の倒伏や揺れによる新根の切断がないよう，支柱を取り付ける。
(4) 根回しは，一般に樹木の成長が止まる秋から冬にかけて行う。

〔**問題　11**〕 造園樹木の支柱に関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) 地下支柱は，特に美観を重視する場合や周囲が舗装され支柱部材が立てられない場合に，地中の部材により樹木を支持する。
(2) 八ツ掛支柱は，樹高の3分の2くらいの位置で，丸太又は竹を三方又は四方から幹や太枝に結束する。
(3) 添え柱支柱は，横に長く伸びている大枝に対して，丸太又は竹を下から支える形で取り付ける。
(4) ワイヤー張り支柱は，樹高が高く，八ツ掛支柱では効果を発揮しない場合などに，樹幹と止め杭等をワイヤーでつないで固定する。

〔**問題　12**〕 秋の剪定が翌年の開花の大きな支障とならない花木として，**適当なもの**はどれか。

(1) ハナミズキ
(2) ドウダンツツジ
(3) ハギ
(4) ジンチョウゲ

〔**問題　13**〕 沈床花壇に関する記述として，**適当なもの**はどれか。

(1) 園路や垣根，建物に沿って，草丈の低い草花や低木類を細長い帯状に配植した平面的な花壇である。

(2) 園路，建物などに沿って細長く設け，手前に草丈の低い草花を，後方に草丈の高い草花を配植した花壇である。

(3) 広場などの中央に草丈の低い草花を密植して，花のじゅうたんを敷き詰めたようにデザインされた平面的な花壇である。

(4) 周囲より一段低く掘り下げ，斜面や掘り下げた面に芝生，草丈の低い草花，低木類などを配植した花壇である。

〔**問題　14**〕 車いす使用者に配慮した公園の園路（通路）について，次の記述の（A），（B）に当てはまる数値の組合せとして，**適当なもの**はどれか。
ただし，地方公共団体が条例で都市公園移動等円滑化基準を定める際に参酌する国土交通省令の基準による。

園路（通路）について，やむを得ない場合を除き，縦断勾配は（A）％以下，横断勾配は（B）％以下とする。

	（A）		（B）
(1)	5	———	1
(2)	5	———	3
(3)	9	———	1
(4)	9	———	3

〔**問題　15**〕 運動施設に関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) サッカー場のフィールドの長軸方向は，その地域の恒風方向と直交させることが望ましい。

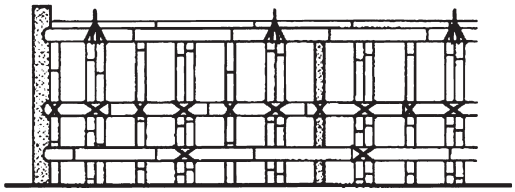
(2) 野球場の方位は，競技者を主体とした場合，本塁を北側に，投手板を南側に配置することが望ましい。

(3) テニスコートの長軸方向は，南北方向を基準に，若干北西～南東に振ることが望ましい。

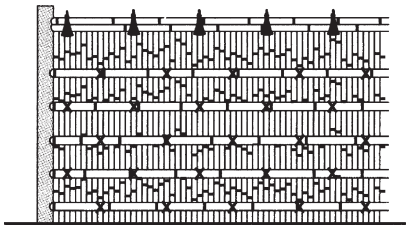
(4) 陸上競技場のメインスタンドは，トラックの東側に配置することが望ましい。

〔**問題　16**〕 垣を示した図のうち**建仁寺垣**はどれか。

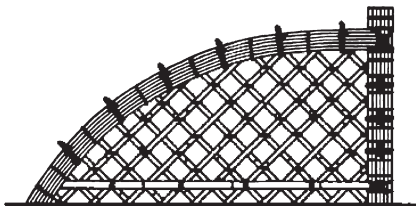
(1)



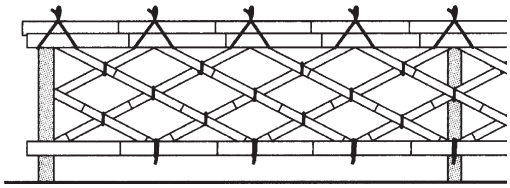
(2)



(3)



(4)



〔**問題　17**〕 土工に関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) 盛土材料として，締固め後のせん断強度が高く，圧縮性が小さい土を使用した。

(2) 切土法面の法肩の施工に当たり，崩壊防止と景観上の配慮のため，ラウンディングを行った。

(3) タイヤローラを用いた盛土の締固めに当たり，粘性土であったため，タイヤの接地圧を低くした。

(4) 盛土の施工において，雨水による浸食を防ぐため，盛土上面は勾配を付けずに水平になるように施工した。

〔**問題　18**〕 コンクリートに関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) モルタルとは，セメント，水，細骨材及び必要に応じて加える混和材料を練り混ぜたものである。

(2) ワーカビリティーとは，材料分離を生じることなく，コンクリートの運搬，打込み，締固め，仕上げなどの作業のしやすさを示すものである。

(3) 打ち込んだコンクリートを型枠内で横移動しないようにするため，目的の位置ごとにコンクリートをおろして打ち込んだ。

(4) コンクリート打込み後は，速やかにその表面の水分を逸散させるため，十分な乾燥状態に保つよう養生した。

〔**問題　19**〕 雨水排水工に関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

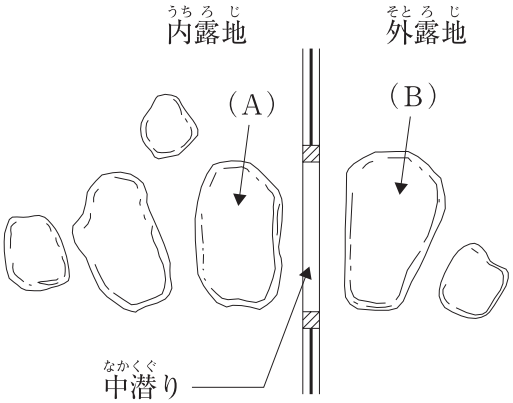
(1) 排水管に接続する取付け管を，12 ‰ の勾配で取り付けた。

(2) 排水管へ接続する取付け管を，流下方向に 60 度の向きで取り付けた。

(3) 排水管へ接続する取付け管を，排水管の中心線から下方に取り付けた。

(4) 排水桝に接続する取付け管を，排水桝の底面から 20 cm 上方に取り付けた。

〔**問題　20**〕　下図に示す茶庭の中潜りにおける役石（A），（B）の名称の組合せとして，**適当なもの**はどれか。



	（A）		（B）
(1)	乗越石	———	亭主石
(2)	乗越石	———	客石
(3)	踏石	———	亭主石
(4)	踏石	———	客石

〔**問題　21**〕　公園内の屋外照明に用いられる光源に関する次の記述の（A），（B）に当てはまる語句の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

「白色 LED ランプは，一般に，温度により性能が変わる光源であるため（A）対策が重要である。また，高圧ナトリウムランプに比べて発光効率が（B）。」

	（A）		（B）
(1)	蓄熱	———	高い
(2)	蓄熱	———	低い
(3)	放熱	———	高い
(4)	放熱	———	低い

〔**問題　22**〕 給水工事に関する次の記述の（A），（B）に当てはまる数値の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

「公園内の車両が走行する園路において，浅層埋設とせず標準的な埋設深さで給水管を布設することとし，埋設深さを（A）mとした。また，布設する給水管の近くに他の地下埋設物が布設されていたため，（B）mの間隔を確保して布設した。」

	（A）		（B）
(1)	1.7	———	0.1
(2)	1.5	———	0.2
(3)	1.3	———	0.3
(4)	1.1	———	0.4

〔**問題　23**〕「公共工事標準請負契約約款」に関する次の記述の（A），（B）に当てはまる語句の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

・受注者は，（A）において（B）の検査を受けて使用すべきものと指定された工事材料については，当該検査に合格したものを使用しなければならない。
・受注者は，工事現場に搬入した工事材料を（B）の承諾を受けないで工事現場外に搬出してはならない。

	（A）		（B）
(1)	設計図書	———	監督員
(2)	設計図書	———	現場代理人
(3)	施工計画書	———	監督員
(4)	施工計画書	———	現場代理人

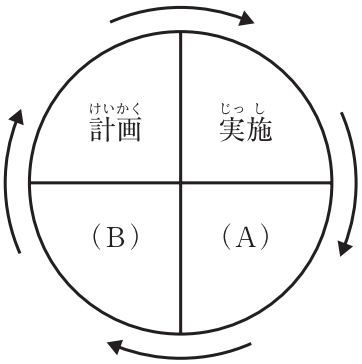
〔**問題　24**〕 施工計画に向けた事前調査は，その後の施工計画の良否に影響を及ぼすが，次の（イ），（ロ）の記述のうち，事前調査の一般的な調査項目に該当するものは「○」，該当しないものは「×」として，**適当な組合せ**はどれか。

（イ）　施工方法や施工機械の選択

（ロ）　建設副産物の処理方法・処理条件

	（イ）	（ロ）
(1)	○	○
(2)	○	×
(3)	×	○
(4)	×	×

〔**問題　25**〕 下図に示す施工管理の一般的な手順を示したデミング・サークルにおいて，（A）で行う作業内容の解説として，**適当なもの**はどれか。



(1) 施工状態に関するデータを記録する。
(2) 調査記録したデータを計画と比較して検討する。
(3) 実績と計画のずれを確認し，適切な是正処置をとる。
(4) 施工内容に関する事前調査を行う。

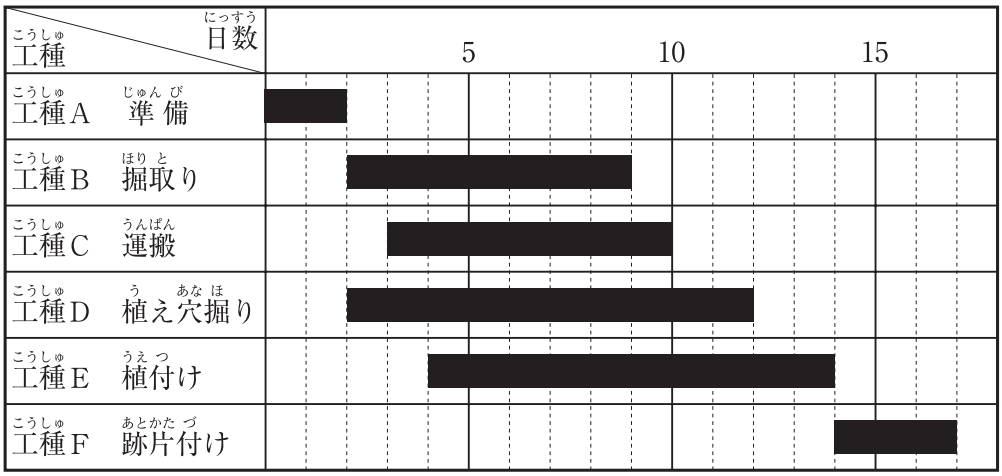
〔**問題　26**〕 経済的な工程計画を作成する場合の一般的な留意事項に関する次の（イ），（ロ）の記述について，正しいものは「正」，誤っているものは「誤」として，**適当な組合せ**はどれか。

（イ） 仮設資材や工具などは必要最小限とし，できるだけ反復使用するよう計画すること。

（ロ） 作業員は，合理的最小限の一定数とし，全工事期間を通じて稼働作業員数の不均衡をできるだけ少なくするよう計画すること。

	（イ）	（ロ）
(1)	正	正
(2)	正	誤
(3)	誤	正
(4)	誤	誤

〔**問題　27**〕 下図に示す工程表（バーチャート）から読み取ることのできる内容として，**適当なもの**はどれか。



(1) 工種Cを1日短縮すると，必ず全体工期が1日短縮される。
(2) 工種Dが1日遅れると，必ず全体工期が1日延びる。
(3) 工種Eは，工種B，C，Dが完了していなくても着手できる。
(4) 全体工期は14日間である。

〔**問題　28**〕 品質管理に用いるヒストグラムに関する次の（イ），（ロ）の記述について，正しいものは「正」，誤っているものは「誤」として，**適当な組合せ**はどれか。

（イ）　規格値の上限や下限から外れているデータがどれだけあるかを読み取ることができる。

（ロ）　データの分布の広がり具合はどうなっているかを読み取ることができる。

	（イ）	（ロ）
(1)	正	正
(2)	正	誤
(3)	誤	正
(4)	誤	誤

〔**問題　29**〕 下表の（イ）～（ハ）は「工種」，「品質特性」，「試験方法」の組合せを示したものである。表の（A）～（C）に当てはまる語句の組合せとして，**適当なもの**はどれか。

	工種	品質特性	試験方法
（イ）	（A）	安定度	マーシャル安定度試験
（ロ）	コンクリート工	（B）	ふるい分け試験
（ハ）	土工	最大乾燥密度・最適含水比	（C）

	（A）	（B）	（C）
(1)	アスファルト舗装工	スランプ	平板載荷試験
(2)	アスファルト舗装工	粒度（細骨材・粗骨材）	締固め試験
(3)	路盤工	スランプ	締固め試験
(4)	路盤工	粒度（細骨材・粗骨材）	平板載荷試験

〔**問題　30**〕 建設工事の現場における労働安全衛生管理に関する記述のうち，**適当でないもの**はどれか。

(1) 現場監督者を中心として，作業員とともにツールボックス・ミーティングを実施した。
(2) 機械器具について，特定の点検責任者を定めず，作業員各人の責任で点検を行わせた。
(3) 事故発生時に適切な初動対応を行うため，緊急連絡表を作成し，関係連絡先，担当者及び電話番号を記入し，事務所の見やすい場所に標示した。
(4) 熱中症予防対策として，自覚症状の有無にかかわらず，作業中だけでなく作業前後にも水分および塩分を摂取するように作業員に指導した。

〔**問題　31**〕 造園工事における高所作業に関する記述のうち，「労働安全衛生法」上，**誤っているもの**はどれか。

(1) 高さ5mの本足場の組立て作業を行う際，足場の組立て等作業主任者技能講習を修了した者を，足場の組立て等作業主任者に選任した。
(2) 高さ5mの単管足場の作業床を設ける際，墜落により労働者に危険を及ぼす恐れのある箇所に高さ90cmの丈夫な手すり及び中桟を設置した。
(3) 高さ2mの箇所での作業に際し，悪天候による危険が予想されたため，要求性能墜落制止用器具を使用した。
(4) 高さ2mの箇所での作業に際し，労働者が安全に昇降するための設備を設置した。

〔**問題　32**〕 移動式クレーンの作業に関する記述のうち，「労働安全衛生法」上，**誤っているもの**はどれか。

(1) 移動式クレーン運転士免許を受けた者を，つり上げ荷重4.9tの移動式クレーンの運転の業務に就かせた。
(2) 移動式クレーンの運転について，一定の合図を定め，合図を行う者を指名して，その者に合図を行わせた。
(3) つり上げ荷重1t未満の移動式クレーンの玉掛け業務を行う際，当該業務に関する安全のための特別の教育を修了した者を，当該業務に就かせた。
(4) 移動式クレーンを用いて定格荷重を超える荷をつり上げる際，鉄板を敷設した上で，フックの外れ止め装置を使用し，荷をつり上げた。

〔**問題　33**〕「都市公園法」に関する記述のうち，**誤っているもの**はどれか。

(1) 公園管理者以外の者であっても，公園管理者の許可を受ければ，都市公園に公園施設を設け，又は管理することができる。
(2) 都市公園には，占用物件として電柱を設置することができる。
(3) 都市公園において，競技会や集会のための仮設工作物を設けて占用する場合には，公園管理者の許可を受けなければならない。
(4) 水道事業者は，公園管理者の許可を得ることなく，都市公園の地下に占用物件として水道管を設置することができる。

〔**問題　34**〕「労働安全衛生法」に関する記述のうち，**誤っているもの**はどれか。

(1) 建設業を行う事業者は，同一の場所で行われる一の作業に係る作業主任者を複数人選任してはならない。
(2) 事業者は，労働者を雇い入れたときは，当該労働者が従事する業務に関する安全又は衛生のための教育を行わなければならない。
(3) 産業医とは，労働者の健康管理等を行う者のことである。
(4) 事業者は，労働災害発生の急迫した危険があるときは，直ちに作業を中止し，労働者を作業場から退避させる等必要な措置を講じなければならない。

〔**問題　35**〕 建設工事の工事現場に置かれる主任技術者の職務として，「建設業法」上，**規定されていないもの**はどれか。

(1) 当該建設工事の施工計画を作成すること
(2) 当該建設工事の下請契約を締結すること
(3) 当該建設工事の品質管理を行うこと
(4) 当該建設工事の施工に従事する者の技術上の指導監督を行うこと

〔**問題　36**〕「労働基準法」に関する記述のうち，**誤っているもの**はどれか。

(1) 労働者が労働時間中に選挙権を行使するために必要な時間を請求した場合，使用者は，原則として拒んではならない。

(2) 労働基準法に定める基準に達しない労働条件を定める労働契約は，その部分だけでなく労働契約全体が無効となる。

(3) 労働者は，労働契約の締結の際に明示された労働時間が事実と相違する場合においては，即時に労働契約を解除することができる。

(4) 賃金は，臨時の賃金等を除き，毎月1回以上，一定の期日を定めて，支払わなければならない。

問題 37 ～ 40 は施工管理法（基礎的な能力）の問題です。正解番号を全てぬりつぶしてください。

次の〔工事数量表〕及び〔工事に係る条件〕に基づく造園工事に関して，以下の問題 37 ～ 問題 40 について答えなさい。

〔工事数量表〕

工種	種別	細別	規格				単位	数量	備考
植栽工	高木植栽工	ナツツバキ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	本	5	竹 3 本八ツ掛支柱
			3.0	0.15	—	3本立			
		ソメイヨシノ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	本	28	
			3.0	0.12	1.0	—			
	地被類植栽工	ノシバ	36 cm × 28 cm × 10 枚				m^2	2,500	目地張り（目土あり）
移植工	高木移植工	ケヤキ	H(m)	C(m)	W(m)	株立数	本	10	
			8.0	0.70	5.0	—			

〔工事に係る条件〕

- 本工事は，関東地方の地区公園の供用区域において，その一部の再整備工事を行うものであり，上記の工事数量表に基づいて施工するものである。
- 高木移植工のケヤキは，園内の他の場所から移植する。
- 工期は，5 月 10 日から翌年の 2 月 10 日までとする。

〔**問題　37**〕 本工事のケヤキの高木移植工に関する記述のうち，**適当なものを全て**選びなさい。

(1) 移植作業中に根鉢の土を落とさないようにするため，根鉢の表面をわら縄で巻き締めた。

(2) 乾燥による根鉢の崩れを防止するため，掘取り作業の前日に，十分に灌水を行った。

(3) 新根の発生をうながすために，根の切り口は切直しをせず，そのままとした。

(4) 根鉢を埋め戻した後に，雨水や灌水が根鉢に集まり，浸透しやすいよう，水鉢を切った。

〔**問題　38**〕 本工事のノシバを用いた地被類植栽工に関する記述のうち，**適当なものを全て**選びなさい。

(1) 切芝と切芝の間隔を，縦・横とも切芝1枚分あけた間隔で張った。
(2) 切芝を並べた後に床土と芝の根が密着するよう，ローラで転圧した。
(3) 切芝を張り付けた後，レーキで目土が目地や葉の間によく入るように仕上げた。
(4) 芝生の養生において，草丈が5～6 cmに伸びてきたため，3～4 cm程度の高さになるまで刈り込んだ。

〔**問題　39**〕 本工事の次の作業に関する記述として，**適当なものを全て**選びなさい。
ただし，ノシバの張芝作業の歩掛は100 m^{2}当たり3人・日，ソメイヨシノの高木（幹周15 cm未満）の植栽工事の歩掛は100本当たり25人・日とする。

(1) ノシバの張芝工事を4人で施工する場合，20日あれば完了できる。
(2) ノシバの張芝工事を6人で施工する場合，12日あれば完了できる。
(3) ソメイヨシノの植栽工事を3人で施工する場合，3日あれば完了できる。
(4) ソメイヨシノの植栽工事を5人で施工する場合，2日あれば完了できる。

〔**問題　40**〕 下表の（イ）～（ニ）について，本工事の高木植栽工に使用するナツツバキとして，幹周の寸法規格基準を**満たしているものを全て**選びなさい。
なお，（イ）～（ニ）のいずれも，樹高の寸法規格基準は満たしているものとする。

	各幹の幹周（m）		
（イ）	0.08	0.07	0.06
（ロ）	0.10	0.08	0.05
（ハ）	0.12	0.07	0.03
（ニ）	0.15	0.10	0.04

(1) （イ）
(2) （ロ）
(3) （ハ）
(4) （ニ）